

日本史

〔 I 〕 次の文を読んで、設問に答えよ。

病気は、政治や社会の動きと関わりながら、日本の歴史のなかにその痕跡を残している。

日本書紀は、 世紀の仏教公伝の頃、疫病が発生したことを伝えている。^①この疫病は、インドから世界各地に伝播したといわれる天然痘(痘瘡)と考えられる。疫病の流行は、「蕃神」(=^②異国の神)である仏を礼拝したためであるとして、仏教の受容に反対する排仏派は仏像や伽藍の破壊を実行したという。^③次いで

世紀前半にも、天然痘が大流行した。律令制定に大きな役割を果たした藤原不比等の死後、政争に勝利して権力を掌握した藤原四子(武智麻呂・房前・宇合・麻呂)もこの大流行の中で相次いで天然痘にかかり病死した。藤原氏の勢力が一時後退し、九州では大きな反乱が起こるなどの政治的混乱と疫病・飢饉の社会不安が続く^④なか、聖武天皇は仏教の力でこの難局を乗り越えようとした。^⑤

かつて社会から排除され、差別の対象になった病気に「らい」(ハンセン病)があるが、それは古代・中世以降、最も恐れられた病気のひとつであった。中世では、その病気にかかった人々は都市や交通の要衝に集まっており、神社仏閣の周辺で物乞いをする生活を手段としていた。彼らは「非人」として差別を受けていたが、彼らに手を差し伸べる宗教者も現れた。また『一遍上人絵伝』にも彼らの姿が描かれており、一遍に付き従っている集団のなかには被差別民が多くふくまれていたものと推定されている。^⑥

中世末の戦乱を鎮めて太平の世を実現した江戸時代は、異国からの疫病の侵入を防ぐことに関して、いわゆる「鎖国」という有利な環境をもっていたが、流行病がなくなることはなかった。とりわけ、ほぼ20年程度の間隔で流行した麻疹が、人々を苦しめた。また、江戸時代には城下町を中心として都市生活者が飛躍的に増加した。^⑦とくに江戸という大消費地に暮らす人々は、少ない副食のわりに

精米された白米を多く食した結果、^⑧脚気にかかる人が増加し、俗に「江戸わずらい」と呼ばれた。脚気の原因であるビタミンB1の欠乏については、むろん当時は知られておらず、明治時代になってからも軍隊のなかで多くの罹患者が出るなど不治の病として恐れられた。

19世紀にはコレラが世界全体で流行した。コレラが日本で猛威をふるったのは1858年のことであり、それはちょうど日本の開国と重なっていた。コレラはまず長崎から始まり、全国に広まっていった。^⑨幕末に大流行したコレラは、明治維新後もたびたび大流行し、人々に与えた恐怖は計り知れず、伝染病に対する国家による衛生管理の必要性を促すきっかけとなった。

問1 文中の空欄A, Bにあてはまる数字として、最も適切なものを、次の①～

⑤からそれぞれ1つ選べ。A: B:

① 5 ② 6 ③ 7 ④ 8 ⑤ 9

問2 下線部③について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

X 『日本書紀』は、天智天皇の時代からはじめられた国史編纂事業の成果のひとつであり、中国の歴史書の体裁をふまえて編年体で書かれている。

Y 『日本書紀』と『古事記』に加えて、その後編纂された『続日本紀』、『日本三代実録』などの漢文による正史をあわせて六国史と総称する。

① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問3 下線部⑥に関連して、百済から日本に伝わったものについて述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から1つ選べ。

① 百済から日本に伝えられた仏教は、上座部仏教の系統に属するものである。

② 百済の聖明王が欽明天皇の時に仏像・経論などを伝えたとされる。

③ 儒教は五経博士により百済からもたらされた。

④ 医・易・暦の諸博士が百済から渡来して、その知識を伝えた。

問 4 下線部㉔に関連して、この当時の仏教の受容と排斥について述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から1つ選べ。 5

- ① 厩戸王が作った憲法十七条には、仏教の思想が取り入れられた。
- ② 大連である物部氏は、伝統や在来の信仰を重んじていた。
- ③ 大臣である蘇我氏と中臣氏は、仏教の受容に積極的であった。
- ④ 蘇我馬子は物部氏を滅ぼし、崇峻天皇を暗殺して権力を強めた。

問 5 下線部㉕について述べた以下の文 a～dのうち、正しいものの組み合わせを、次の①～④から1つ選べ。 6

- a 刑部親王らとともに大宝律令を完成させた。
 - b 大宝律令を修正した養老律令を選定し、自ら施行した。
 - c 自分の娘を次々と天皇に嫁がせて、天皇家と密接な関係を築いた。
 - d 長屋王に謀反の疑いをかけて自殺に追い込んだ。
- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問 6 下線部㉖について述べた以下の文 X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 7

X 藤原広嗣は高向玄理・玄昉らの排除を求め、九州の大宰府で大規模な反乱を起こしたが鎮圧された。

Y 聖武天皇は反乱がおきてから数年のあいだ、紫香楽宮へ遷都した後に難波宮、ついで恭仁京へと都を転々と移した。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 7 下線部㉗に関連して、奈良時代の仏教について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 8

- ① 三論・成実・法相・俱舍・華嚴・律の6学派が南都六宗と呼ばれた。
- ② 政府からの干渉を受けることなく、自由な布教が可能であった。
- ③ 行基は日本に戒律を伝え、東大寺に戒壇を設けた。
- ④ 鑑真は僧を育成するために薬師寺や興福寺を創建した。

問 8 下線部㉘について述べた以下の文 X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 9

X 法相宗の貞慶は戒律に従うよりも、念仏をととなえ、貧しい人々や病人の救済・治療などの社会事業に力を尽くすことが仏の道にかなうと説いた。

Y 律宗の忍性は病人の救済施設として鎌倉に悲田院を、奈良に北山十八間戸を建て、施療や慈善につくした。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 9 下線部㉙について述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から1つ選べ。 10

① 『一遍上人絵伝』には踊念仏のようすが描かれている。

② 一遍の教えは時宗とよばれ、九条兼実をはじめとする公家に広まった。

③ 一遍は諸国をめぐり、信心の有無にかかわらず極楽往生できると説いた。

④ 一遍と同じ浄土教の流れをくむ僧として法然があげられる。

問10 下線部㉚について述べた以下の文 X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 11

X この時期に成立した城下町として、北条氏の小田原や島津氏の鹿児島、上杉氏の春日山があげられる。

Y 城下町は城郭を核とし、武家地・寺社地・町人地など身分ごとに居住する区域がはっきりと分けられていた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問11 下線部①に関連して、日米和親条約について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

- ① アメリカ船に薪水・食料を供給することや難破船を救助することなどを取り決めた。
- ② アメリカに領事裁判権(治外法権)を認めた。
- ③ 神奈川・長崎・箱館・新潟・兵庫の開港を認めた。
- ④ 類似の内容の和親条約をイギリス・ロシア・フランスとも締結した。

〔Ⅱ〕 次の文を読んで、設問に答えよ。

葛屋重三郎(つたやじゅうざぶろう)を主人公とする2025年の大河ドラマ「べらぼう」では、木版印刷による出版物や瓦版、浮世絵といったメディアが物語の重要な要素として描かれました。これらのメディアは単なる娯楽を超え、都市の発展や文化の成熟、幕府の統制に対する表現者の創意・抵抗の歴史を刻む存在でもあります。

江戸時代初期には、五街道整備や貨幣制度の確立などを背景に、仏教経典や儒学の古典などの宗教・教養書が京都・大坂の版元で印刷され流通しました。5代将軍徳川綱吉の治世である元禄年間には、江戸・京都・大坂の三都において都市への人口集中が進み、町人層による文化が開花します。特に上方では町人文芸が盛んとなり、井原西鶴や松尾芭蕉といった文人たちが活躍しました。

江戸では、将軍 の享保の改革によって幕政の基盤が整えられた後、商人や職人を広く株仲間として公認した が実権を握った明和・天明期には、遊里を描く洒落本や、風刺を交えた絵入り小説である黄表紙、さらには浮世絵などの視覚メディアが人気を博しました。中心的な版元となった葛屋重三郎は山東京伝や喜多川歌麿らの才能を見だし、革新的な作品を次々と世に送り出しました。^⑤一方で幕府は風紀の乱れを懸念し、11代将軍徳川家斉の治世で実施された では出版物の発禁などの統制を強化しました。

いったん停滞した出版・芸術活動は、19世紀に入るとふたたび息を吹き返します。文化・文政期において、全国各地の名所への庶民の旅が一般化し、錦絵に

よる風景画が流行しました。これらは開国後に欧米にも紹介され、ヨーロッパの芸術界で日本文化の象徴的なイメージとして注目を集めました。

幕末にはペリーの来航や戊辰戦争などのニュースを挿絵入りの瓦版で速報する手法が定着し、こうした視覚メディアが開国や攘夷運動に対する民衆の関心を高め、意識形成に一定の影響を及ぼしたと考えられています。

このように江戸時代のメディアは、時代とともに姿を変えながら、知と娯楽、権力と抵抗、都市と民衆をつなぐ回路として機能したのです。

問1 文中の空欄アにあてはまる人名として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

- ① 徳川家治 ② 徳川家重 ③ 徳川吉宗 ④ 徳川秀忠

問2 文中の空欄イ、ウにあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～⑧から1つ選べ。

- ① イ 松平定信 ウ 天保の改革
- ② イ 松平定信 ウ 寛政の改革
- ③ イ 水野忠邦 ウ 正徳の政治
- ④ イ 水野忠邦 ウ 安政の改革
- ⑤ イ 田沼意次 ウ 天保の改革
- ⑥ イ 田沼意次 ウ 寛政の改革
- ⑦ イ 新井白石 ウ 正徳の政治
- ⑧ イ 新井白石 ウ 安政の改革

問3 下線部③について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

X 東海道をはじめ、中山道、日光道中、水戸道中、奥州道中は五街道とよばれ、17世紀半ばからは道中奉行によって管理された。

Y 街道の宿駅には大名らが利用する本陣・脇本陣、また旅行者のための旅籠屋が設けられ、食売女などと呼ばれる事実上の遊女もおかれた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 4 下線部⑥について述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～

④から1つ選べ。 4

- ① 代替わりの武家諸法度(天和令)では第1条が「文武忠孝を励し、礼儀を正すべき事」に改められ、いわゆる文治主義の考えが強調された。
- ② 生類憐みの令が出され、生類すべての殺生が禁じられるとともに、捨子の保護なども命じられた。
- ③ 近親者に死者があったとき、喪に服したり忌引をしたりする日数を定めた服忌令が出され、死や血を忌み嫌う風潮が作り出された。
- ④ 幕府の財政が悪化したことへの対策として、これまでより金の含有量が多い元禄小判が発行され、幕府は多大な収益を上げた。

問 5 下線部⑦について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1

つ選べ。 5

- ① 18世紀前半の江戸の人口は、町人・武家・寺社をあわせると約100万人に達したと推定され、当時世界最大級の都市となった。
- ② 「将軍のお膝元」である江戸では、菱垣廻船問屋を支配下におく二十四組問屋が結成され、大坂向けの下り物を取り扱った。
- ③ 「天下の台所」ともいわれる大坂では各地から送られる民間の商品の売上が盛んになり、商人・職人らが集まり、日本最大の消費都市となった。
- ④ 京都には天皇家や公家の居住地があり、市中や近隣には寺院の本山・本寺や神社の本社が多く存在したため、江戸時代を通じて幕府の統制が及ばなかった。

問 6 下線部⑧で行われた施策として、最も適切なものを、次の①～⑧から2つ

選べ。 6 7

- ① 上げ米の実施
- ② 株仲間の解散
- ③ 人返しの法
- ④ 参勤交代の廃止
- ⑤ 閑院宮家の創設
- ⑥ 目安箱の設置
- ⑦ 上知令の発出
- ⑧ 棄捐令の発出

問 7 下線部⑨と同時期に活躍した浮世絵師として、最も適切なものを、次の①

～④から1つ選べ。 8

- ① 歌川広重
- ② 菱川師宣
- ③ 尾形光琳
- ④ 東洲斎写楽

問 8 下線部⑩に関連して、化政文化における学問や思想・教育の動きについて

述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から1つ選べ。

9

- ① 学者たちにより私塾が各地で作られ、なかでも緒方洪庵が大坂で始めた適々斎塾(適塾)、吉田松陰の叔父が設立した松下村塾などが有名である。
- ② 江戸町人の山片蟠桃は、武士の土着が必要であると説いて、統治の具体策を説く経世論に道を開いた。
- ③ 国学では、本居宣長の死後、平田篤胤による復古神道が盛んになり、篤胤の死後も弟子たちの手で、武士や豪農・神職に広く浸透した。
- ④ 下総佐原の商人で天文方に学んだ伊能忠敬は、幕府の命を受けて全国の沿岸を実測し、「大日本沿海輿地全図」の完成に道を開いた。

問 9 下線部⑪に関連して、化政文化における美術や民衆文化の成熟について述

べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 10

X 三都をはじめ多くの都市で常設の芝居小屋がにぎわい、荒事で好評を得た初代市川團十郎や、和事を得意とする坂田藤十郎らが活躍した。

Y 錦絵の風景画が流行する一方で、従来からの絵画では、呉春(松村月溪)が始めた四条派が温雅な筆致で風景を描き、上方の豪商たちに歓迎された。

① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問10 下線部⑫におきた①～⑥の出来事を、年代の古い順から並べたとき、2番

目と5番目にあたるものを選べ。2番目: 11 5番目: 12

① 薩英戦争の勃発 ② 王政復古の大号令 ③ 安政の大獄の開始

④ 禁門(蛤御門)の変 ⑤ 桜田門外の変 ⑥ 薩長連合の結成

問11 下線部①について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

- ① 徳川慶喜を擁する旧幕府軍は、鳥羽・伏見の戦いで新政府軍に敗れ、徳川慶喜は捕らえられて江戸へ移送された。
- ② 戊辰戦争が進む中で、新政府は諸外国に対して王政復古と天皇の外交主権掌握を告げて対外関係を整え、ついで五箇条の誓文を公布した。
- ③ 鳥羽・伏見の戦いの後、江戸において勝海舟と西郷隆盛の交渉が行われたが決裂し、上野寛永寺において旧幕府軍と新政府軍の最終決戦が行われた。
- ④ 新政府軍は長崎港に立てこもっていた旧幕府海軍の榎本武揚らの軍を降伏させ、国内は新政府によってほぼ統一され、戊辰戦争は終結した。

〔Ⅲ〕 次の文を読んで、設問に答えよ。

日本は古来多くの大きな地震に襲われており、「地震大国」とも呼ばれる。明治に入ると西洋科学にもとづく地震研究が始まり、このなかで、による地震計の考案など、世界的な業績も現れた。

1923年9月1日に、関東地方を大地震が襲った。この関東大震災では、東京市街の3分の2、横浜市街のほぼ全域が壊滅し、死者・行方不明者は10万人を超えた。

あまりの被害の大きさに、人々はパニックとなり、「朝鮮人が放火した」「朝鮮人が暴動を起こす」などのデマも広がった。政府や警察もこのデマを否定せず、むしろ広めていった。2日には、政府は被災地に戒厳令を適用し軍隊を出動させた^⑤が、このこともデマを人々に信じさせる効果をもったといわれる。こうしたなか、自警団を組織した民衆や、軍隊や警察によって、おびたしい数の朝鮮人が虐殺され、数百人の中国人も殺害された。

同時に、無政府主義者の大杉栄・伊藤野枝らが憲兵によって殺された、労働運動の指導者ら10名が警察署で軍隊によって殺されたなど、社会運動に対する弾圧事件も発生した。

8月に在任途中で死亡した加藤友三郎首相のあとをうけ、9月1日の時点では組閣中だった第2次山本権兵衛内閣は、2日に発足し関東大震災への対応に追われることになった。しかし、年末の摂政裕仁親王が狙撃されたをきっかけに総辞職し、翌年1月に清浦奎吾内閣が発足することとなった。

関東大震災後の復興は、^④第2次山本権兵衛内閣下で設置され、総裁に内相のが就任した帝都復興院に委ねられた。復興計画では、耐震・耐火性のある都市づくりが目指され、道路の拡張・新設、公園の整備、橋梁の改造などがすすめられた。

こうした大規模な都市改造をともなう震災復興の過程で、都心と郊外をむすぶ私鉄網が発達し、ターミナル駅が盛り場として新しく栄えはじめるなど、都市の姿は大きく変化し、新しい生活様式もうまれた。

このように関東大震災は、文化の面でも大きな画期であったと言えるが、もちろん経済の面でも日本社会に大きな影響を与えた。関東大震災前の日本経済は、戦後恐慌によって苦境にたっていたが、関東大震災は、これに追い打ちをかけることになった。その結果、1927年には金融恐慌と呼ばれる事態が発生したのである。

問1 文中の空欄Aにあてはまる人名として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

- ① 大森房吉 ② 牧野富太郎 ③ 高峰譲吉 ④ 志賀潔

問2 文中の空欄B～Dにあてはまる語句として、最も適切なものを、次の①～⑧からそれぞれ1つ選べ。 B: C: D:

- ① 大津事件 ② 亀戸事件 ③ 三鷹事件 ④ 虎の門事件
- ⑤ 甘粕事件 ⑥ 下山事件 ⑦ 松川事件 ⑧ 大逆事件

問3 文中の空欄Eにあてはまる人名として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

- ① 児玉源太郎 ② 西園寺公望 ③ 後藤新平 ④ 尾崎行雄

問 4 下線部㉔に関連して、明治期の科学の発展に貢献した御雇外国人について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 6

- ① フランスの法学者のポアソナードは、明治憲法起草に参加した。
- ② アメリカの動物学者のモースは、札幌農学校の創設に尽力した。
- ③ ドイツの地質学者のナウマンは、大森貝塚を発見した。
- ④ イタリアの銅版画家のキヨソネは、紙幣印刷の指導をおこなった。

問 5 下線部㉕に関連して、西南戦争、秩父事件、米騒動、五・一五事件の4つの出来事のうち、戒厳令が適用されたものはいくつあるか。適切なものを、次の①～⑤から1つ選べ。 7

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4 ⑤ 0

問 6 下線部㉖について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 8

X ワシントン会議で全権を務めた加藤友三郎は、海軍大将であったが、立憲政友会を事実上の与党として内閣を組織した。

Y 加藤友三郎内閣下では、シベリアからの撤兵と陸軍の軍縮が計画されたが、どちらも実現できなかった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 7 下線部㉗について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 9

- ① 清浦内閣では、外務・陸軍・海軍大臣を除く全閣僚が衆議院から選出された。
- ② 清浦内閣は、関東大震災の復興事業への取り組みが不熱心であるとして、超然内閣だと批判された。
- ③ 清浦内閣打倒と普通選挙の実現などをもとめ、立憲政友会・憲政会・革新倶楽部が第二次護憲運動を展開した。
- ④ 清浦内閣下で実施された衆議院選挙の結果を受けて清浦内閣は総辞職し、高橋是清内閣が成立した。

問 8 下線部㉘について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 10

X サラリーマンの男性、家事・育児に従事する妻、愛情を注がれる子からなる家族を構成するのが典型的な生活とされるようになった。

Y カレーライスやトンカツなどの洋食が家庭料理としてひろまり、洋装する女性もあらわれるなど生活の洋風化が進んだ。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 9 下線部㉙について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 11

X 第一次世界大戦後、ヨーロッパ経済の回復が遅々として進まなかったため、日本は好調な輸出を維持しつづけたが、輸入品価格の急上昇をうけて株価が暴落したため、戦後恐慌が発生した。

Y 戦後恐慌から脱するために、日本銀行が日本銀行券を増発して各銀行に融資をおこない、それによって各銀行の企業への融資を支えるという手法がとられた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問10 下線部㉚について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 12

① 議会での浜口雄幸大蔵大臣の失言から取り付け騒ぎが発生し、銀行の休業が続出した。

② 関東大震災前に急成長していた総合商社の三菱商事の経営が破綻した。

③ 政府は、巨額の不良債権をかかえた第一銀行を救済しようとしたが枢密院の許可が得られなかった。

④ 政府が、3週間のモラトリアムを発して、日本銀行から救済融資をおこなったことでやっと沈静化した。